

ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2003年7月1日

2003年6月29日現在：

6月29日に終わる週は、各地で連日高温・乾燥気象が続いた。最高気温は91～95度、平均気温は平年を凡そ5度F程上回った。東中央地区（EC）及び南東地区（SE）では降雨は記録されなかった。1週間の州平均農作業日数は6.9日（前週：6.6日）であった。土壌水分は前週より落ちた。

出穂から登熟初期の春小麦にとって、この高温・乾燥気象は悪影響を与えた。Adams郡、Lincoln郡、Walla Walla郡の小麦は急激に枯熟をした。Whitman郡に於いても高温・乾燥気象の為小麦の完熟が早まっているが、全体として同群の小麦の作柄は良好であった。但し、春小麦は降雨があれば更に最善される状態と報告された。

6月29日現在、全州の冬小麦の100%が出穂し、登熟期～枯熟期にある。収穫された圃場は未だ無い。作柄は略前週の状況を保った。

春小麦の成育は昨年及び平年より早く89%が出穂した（昨年：78%、5年平均：82%）。

作柄は多少前週より多少落ちた。

土壌水分状況：

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	8	40	52	0
Subsoil (%)	2	28	70	0
Irrigation Water (%)	0	3	97	0

小麦進捗状況：

	This week	Last week	Last year	5-yr. Ave.
2003 Spring wheat Headed (%)	89	60	78	82
2003 Winter wheat Headed (%)	100	98	99	100

小麦作柄状況：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter Wheat Dry Land (%)	3	8	28	43	18
Irrigation (%)	0	0	10	85	5
Spring wheat Dry Land (%)	5	14	47	24	10
Irrigation (%)	0	0	8	92	0

Source: Washington Agricultural Statistics Service

次ページに続く。

6月1日付け農務省発表の冬小麦生産量予想：

	Area Harvested 1000 Acres		Yield Bushels/Acre			Production 1000 Bushels	
	2002	2003	2002	2003		2002	2003
				May 1	June 1		
Washington	1,750	1,800	59.0	62.0	62.0	103,250	111,600

当該作柄レポートへのご質問、ご意見は下記宛てにお願いします。

小川正晃 : E-mail ogawa.max@omicnet.com